

関西支部 LMAG 第 26 回 技術講演会
& (兼) 関西支部 TPC 第 125 回 技術講演会

2024/5/27 記録

Report of 26th LMAG Section Technical Lecture Meeting
& 125th Kansai Section Technical Lecture Meeting

LMAG 関西 事務局

講演会の概要 (Summary)

講演テーマ (Title)

スマートシティ標準化とスマート防災の現状と将来
Current State and Future of Smart City Standardization and Smart Disaster
Prevention

講演者 (Lecturer)

パナソニックホールディングス株式会社 プラットフォーム本部 総括
下地 達也 氏

Tatsuya Shimoji, Panasonic Holdings Corporation, Platform Division,
General Manager

神戸大学都市安全研究センター/工学研究科市民工学専攻 教授
大石 哲 氏

Satoru Oishi, Professor Kobe University, Research Center for Urban Safety and
Security / Graduate School of Engineering, Department of Civil Engineering

日時 (Date)

2024 年 5 月 27 日(月) 15:00 – 17:20

場所 (Place)

大阪工業大学 (梅田キャンパス) OIT 梅田タワー 2 階セミナー室

Osaka Institute of Technology (Umeda Campus) OIT Umeda Tower 2F

主催 (Organizer)

IEEE Kansai Section Life Members Affinity Group

IEEE Kansai Section Technical Program Committee

参加者 (Participants)

82 名 (IEEE 会員 66 名, 非会員 16 名)、(会場参加 22 名、オンライン参加 60 名)

プログラム (Program)

- 15:00 開催の趣旨と挨拶
- 15:10 講演 1: 下地達也 氏によるご講演
「災害時における都市機能継続を目指したスマートシティ国際標準化」
- 16:10 講演 2: 大石 哲 氏によるご講演
「スマート防災のためのデジタルツイン自動作成と災害シミュレーション自動実行システムの構築」
- 17:10 閉会の挨拶、お知らせ
- 17:40 懇親会 (希望者のみ)

概要 (Brief Report)

IEEE 関西支部 LMAG Chair の楠木好明氏より、本技術講演会開催のご挨拶があり、その後、「IEC はどこを目指すか - IEC 白書の今後」と題して、本技術講演会開催の趣旨説明が行われました。

その後、パナソニックホールディングス株式会社の下地達也様より、「災害時における都市機能継続を目指したスマートシティ国際標準化」と題して、ご講演が行われました。東日本大震災後に、国際電気標準会議 IEC の白書にて、ECP「電気の継続性」が日本から提起されたことが述べられました。これを基本コンセプトに、2020 年に日本発のスマートシティ標準規格が国際規格として制定され、防災、避難、復旧、復興に向けて、多くの標準化技術委員会が、この規格を充実強化させていることが述べられました。これにより、激甚災害に対して、自律的回復機能をもつスマートシティの社会実装が推進され、グローバルに普及していくことが期待されます。ご講演の中で、Fujisawa サステイナブル・スマートタウンの実例も紹介されました。

続いて、神戸大学都市安全研究センターの大石 哲 教授より、「スマート防災のためのデジタルツイン自動作成と災害シミュレーション自動実行システムの構築」と題して、ご講演が行われました。大災害に対応するためには、被害や影響を迅速に予測し、その結果を対応に活かす取組が重要であること、サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合させ、現実空間の再現、被害・社会影響の予測、予測結果に基づく対応の最適化を可能とする防災デジタルツインが必要であることが述べられました。防災デジタルツインでは、社会基盤データ、観測データ等をサイバー空間上で統合し、災害シミュレーションでは想定される国難災害に対して、被災状況に応じた適切な避難誘導、交通機関の運行制御等、被害軽減や早期復興の実現を可能とする方法について、研究事例を交えてお話しされました。

懇親会 (Optional get-together)

17 名の参加を得て、大阪工業大学梅田キャンパス 21 階レストランにて行われました。ご講演頂いた下地氏、大石氏を囲んで親しく歓談の場を持つことが出来ました。

写真(Photo)



榎木 Chair による開催趣旨とご挨拶



下地達也氏によるご講演



大石 哲氏によるご講演



集合写真



懇親会開始



懇親会終了

以上